



(株)千田工務店

代表取締役 千田 忍

岩手県一関市出身。一関商工高等学校（現・一関学院高校）で全国高校駅伝に出場。学生時代からマラソンで頭角を現しその走力を高く評価される。強い選手を抱える実業団の建設会社に就職。その後、太陽光発電システムの販売店を経て、縁があって千田工務店に入社。社長就任から今年で14年目。

北上市常盤台4-10-78

TEL.0197-65-2562

E-mail info@chidakoumuten.co.jp

<https://www.chidakoumuten.co.jp>

地元根差す地元の工務店ならではの 美しい街並みに貢献できる家づくりを

地元根づく工務店として
幅広い施工に対応

当社は、先代の千田孝道により北上市鬼柳町に1980年に創業され、今年44年目になります。創業から30年目に代わりし、私の代は、今年で14年目となります。工務店としては結構古いほうに入っていると思います。

東日本大震災の復興における住宅再建にも県内全域で携わってきました。震災から10年経つ頃には再建も一段落してきたこともあり、現在は地元である北上市県内を中心に営業活動をやらせていただいています。おかげさまで、2014年には「新エネ大賞審査員特別賞」（経済産業省）も受賞しました。

当社のコンセプトは「低廉で良質な住まい」。地域の工務店

として、新築の住宅ばかりではなく、小さなリフォームから大規模リフォーム工事まで、なんでも承っております。世の中の流れで、今はどの会社でもコストパフォーマンスが高いかなという感じはしますが、それでもなお当社で見積もりすると、「予算内で納まって良かった」と言われるので、その辺は、企業努力なのかと思っております。新築の性能は2030年基準となるZEH（ゼッチ）を基準にしています。また、土地探しなど不動産を絡めた営業提案やリフォーム工事も得意としています。

リフォーム工事にも注力し
住まう人に寄り添い提案

リフォーム工事はお客様の諸事情に合わせて「予算内で

こんなことができます」という提案力が必要なので、私としても、経験を活かしてやりがいがある仕事と思っております。施工も熟練の技が必要なので、10年以上のベテランの職人さんしかできない技と言えます。

「面倒くさいからリフォーム工事ではできません」、「そこまで柔軟に対応できません」という工務店と違って、当社はお客様の思いを汲み細かな要望に寄り添いながら、その面倒くさいところを得意としています。

リフォーム工事って、自己資金の範囲でやりたいお客さんが多いので、その限られた予算の中でどんなパフォーマンスが提案できるのかということを考えて、プラン作りにもとてもやりがいを感じます。

リフォーム工事に着目したのも、地元でやっていくという

覚悟を持ったからです。当社のOB施主宅も築40数年になつてきているので、一件一件を一生懸命対応しているうちにいろいろなことができるようになりました。ウッドショックで木材の金額もどんどん上がっていることもあり、もしかしたらこうしたリフォームの方が世の中の主流になってくのもかもしれないと思っております。また、当社では新築の上棟式で餅まきをやっていますが、そういう昔からの文化を後世まで継ぎたいと思っています。そういう事も地場の工務店がやっていくべきものだと思いますし、そうでないと日本の古き良き時代の文化がどんどんなくなってしまうのは残念に思います。

家づくりを通じて
街並みを整える取り組みも

新たな目標としては、街並みを揃えていきたいなと思います。家を建てるっていうのは確かに必要だけれども、ずっと後世に残るものを造っているもので、街並みっていうこともやはりコンセプトに入れてかないと、人の気配の感じない無機質なニュータウンになってしまう気がしてとても残念に思うのです。今から10年後、20年後、「あそここの街並み綺麗だね」と言われる景色を少しでも多く後世に残せるよう精進して行こうと思います。

施工例



(株)千田工務店外観



看板正面



千田様邸外観



伊藤様邸外観